

報告事項イ

学校支援チームの取組状況について

学校支援チームの取組状況について、別紙のとおり報告します。

令和7年9月8日

鳥取県教育委員会教育長 足羽英樹

学校支援チームの取組状況について

令和7年9月8日

生徒支援・教育相談センター

- 1 目的 県教育委員会内に包括的支援体制づくりスーパーバイザー（外部有識者）、指導主事兼係長、学校運営支援専門員（会計年度任用職員）で構成する「学校支援チーム」を設置し、いじめ、不登校、問題行動等の困難事例に対し、市町村教育委員会との連携・協働、学校や教職員からの相談対応、研修等、市町村教育委員会や学校に直接出かけ、課題について一緒に考え、支援することで児童生徒支援体制の強化を図る。

2 取組

①周知方法：市町村教育委員会訪問、校長会連絡、ホームページ（生徒支援・教育相談センター及び学校教育支援サイト）、各種研修等

②実績（8月末時点：9月11日までの予定も含む）

対応先	校数 教育委員 会数	支援 回数	主な支援内容
小学校	16	23	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校区での不登校対策研修及び支援への助言【継続】 ・生徒指導上の課題に対する具体的な支援、助言、アセスメントプランニング【継続】 ・学年づくり、学級づくりに関する助言【継続】 ・校内支援体制づくりへの助言 ・いじめ問題（重大事態、学校基本方針等）への助言 ・校内職員研修での講義 ・保護者対象の講演 ・要対協支援会議への参加、助言 ・校内支援会議、ケース会議への参加、助言
中学校	12	25	
中学校区	2	2	
義務教育学校	1	1	
特別支援学校	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・不登校対策委員会への助言【継続】 ・生徒指導事案への助言 ・いじめハンドブック改訂への助言 ・校長対象の講演 ・いじめ重大事態対応、調査等への助言
市町村 教育委員会	8	11	
その他	—	4	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村 SSW 研修会での説明・講義 ・県立学校 SSW 研修会での説明・講義 ・学校支援員研修会での講義 ・中小研生徒指導部会での講義
計	40	67	

※支援回数67回のうち包括的支援体制づくりスーパーバイザー同行による支援：23回

◎活用があった教育委員会（学校の活用も含む）：11市町村教育委員会

③成果・課題

- 困難事例への支援の方向性が明確になった。
- 組織対応やアセスメントの重要性が実感でき、校内支援会議等の内容が実効性のあるものとなり、教職員の意識が変わりつつある。
- 学校の困り感に対してスピード感をもって対応できる。
- △県立学校からの要望が少ない。

3 今後について

- ・引き続き学校支援チームの周知を行うとともに、その成果についても全県に共有していく。
- ・県立学校へ支援を展開するために各学校、教育委員会学校担当課に周知していく。

包括的支援体制づくりスーパーバイザー活用事業「学校支援チーム」について

いじめ ヤングケアラー 児童虐待

チーム目標

不登校 性暴力 自死対策

課題について一緒に考え

支援できる体制強化

(学校等への訪問支援、
オンライン・電話相談支援)

校内支援体制づくり(チーム支援)の充実
アセスメントに基づく支援(児童生徒理解)の充実

いじめの重大事態ゼロ

問題行動・暴力行為を繰り返さない
不登校児童生徒を増やさない

困難事例、支援体制づくりなど

気軽に ご連絡ください！

指導主事
兼係長



<略歴>

- 元中学校校長
- 文部科学省 不登校に関する調査研究協力者会議 委員(「COCOLOプラン」作成)
- 元いじめ・不登校総合対策センター長
- 元鳥取市不登校、いじめ対策専門委員会 委員

学校現場での経験に基づいた児童生徒の愛着課題・発達課題からのアセスメントとプランニング、校内支援体制づくり、各関係機関との連携についての支援を行います。

包括的支援体制づくり
スーパーバイザー
の
だ
ま
さ
と
野田 正人



<略歴>

- 立命館大学名誉教授、公認心理師・社会福祉士・臨床心理士
- 文部科学省 不登校に関する調査研究協力者会議 座長 (「COCOLOプラン」作成)
- 文部科学省 教育相談の充実に関する調査研究協力者会議 座長
- 児童自立支援施設協議会 中国地区顧問(喜多原学園特別顧問)
- 「生徒指導提要」執筆者

子どもと家族の困り感や課題、特に非行・児童虐待・いじめ問題等への支援、心理、福祉、教育、司法全般からの支援が可能です。ケース会議の進め方やアセスメント・プランニングの方法について、また SC、SSW のスーパーバイザーの経験から包括的な支援を行うことができます。

学校運営
支援専門員



<略歴>

- 元小学校校長
- 元鳥取県教育センター所長
- 元教育局指導主事 幼児教育担当

学校現場での経験に基づき、低学年における不登校の未然防止、幼児期から児童期への橋渡しや保護者対応のポイント、校内支援体制づくりなどについての支援を行います。

<学校・管理職への具体的な支援内容>

- いじめ問題・不登校支援等の管理職・教職員の相談支援
- 支援会議への参加によるアセスメント等の支援
- 校内支援体制(チーム支援)への助言・支援
- 教職員研修、講演会への講師派遣及び支援
- 対応困難な事例(いじめ・問題行動等)に対する助言・支援
- 各種センター研修のコーディネート

鳥取県教育委員会事務局

生徒支援・教育相談センター
生徒・学校支援担当 三橋・小谷

☎ 0857-28-2362

<市町村等教育委員会への具体的な支援内容>

- 市町村教委の指導主事、SSW 等への指導助言
- いじめ重大事態の対応等に関する相談
- 対応困難な事例に対する助言
- 市町村教委主催の研修講師

【資料】